

## 産業部関係

## ■農林課

今年の水稲は、6月と8月の低温及び日照不足等により収量の低下がみられ、作況指数96の「やや不良」の作柄となりました。

8月15日から16日の大雨による被害状況は、農地の冠水が52・6ヘクタール、農地の崩壊等が22か所、道路水路等の被害が17か所となつていす。5月18日から19日と8月5日に発生した2回の大雨と合わせ、国の災害復旧事業には農地17か所、施設等11か所を申請しており、今後来春の耕作に支障の無いよう復旧工事を進めています。なお、10月7日から8日の台風25号については、農作物や農地への大きな被害はありませんでした。

林業研修センター解体工事は、工事に着手しており、降雪期に及ぶ工事になりますが、安全面、周辺環境に配慮しながら進めます。

市有林造林事業は、綴子字根反戸地内約30ヘクタールの間伐を、2月下旬にかけ実施します。

8月15日から16日の大雨による林

業施設災害復旧事業は、国による査定が終了し、工事発注に向けて業務を進めています。

鳥獣被害対策は、昨年同時期と比較して捕獲申請で43件減の66件、熊の捕獲頭数で91頭減の39頭と前年を大きく下回り、平年並みの件数となっております。

## ■商工観光課

秋田県・県内市町村と誘致企業との懇談会が、9月5日に開催され、市内へ進出している企業を中心に市の企業誘致制度及び今後の事業展開等について意見交換を行いました。

10月20日・21日に東京都板橋区民祭り、11月2日から4日には友好交流都市協定締結をした東京都国立市の天門市、11月19日・20日には、東京都板橋区ハッピーロード大山商店街で北秋田市秋イベントが開催され、北あきたバター餅をはじめとする市特産品の販売が行われ、大勢の買い物客でにぎわいました。

森吉四季美湖まつりが、9月2日に森吉山ダム周辺で開催され、ステージイベントやダムの見学、ダム堤体のライトアップなどが行われ、多くの来場者が楽しみました。

紅葉時期の森吉山阿仁ゴンドラの利用客数は9311人で昨年比1385人の増です。太平湖遊覧船の利用者は1914人で昨年比333人の減です。また、くまくま園の来園者は1万7899人で昨年比328人の減です。

地域産品等を活用した宿泊プランに対し助成を行う「北秋田市おもてなし宿泊支援事業」を、12月1日から9施設34プランに対し助成を開始しました。

第12回北秋田市産業祭が、10月27日・28日に鷹巣体育館で開催され、屋内外65のブースで事業所や商品の紹介、物販販売が行われました。また、会場では俳優高橋克典さんのふるさと大使就任式やトークショーが行われ、2日間で延べ1万2000人が来場し盛況のうちに終了しました。



▲大勢の来場者でにぎわった産業祭

## 建設部関係

## ■都市計画課

南鷹巣団地建替事業については、建築本体工事（10戸）及び外溝工事が完成し、供用を開始しています。また、解体工事（3棟12戸）に係る工事請負契約を締結し、工事を進めています。

## ■建設課

道路等維持事業は、排水維持工事（李岱芹沢線）ほか6件を発注し、舗装維持工事（元軌道鷹巣線）ほか7件が完成。道路改良工事は、北家下く大町線ほかを発注し、元7号坊沢線ほか1件が完成。橋りょう維持工事は、志淵内橋を発注しました。

防災・安全交付金事業は、橋りょう補修工事（西の又沢橋）ほか8件を発注。道路・橋りょう等防災対策事業は、橋りょう補修工事（坊沢大橋）を発注。河川維持工事は、大堤川ほか2件を発注し、長坂沢川が完成しました。

公共土木災害復旧工事は、河川災害復旧工事（田沢川）ほか5件を発注し、道路災害復旧工事（幸屋線）ほか3件が完成しました。

## ■上下水道課

上下水道事業は、愛宕下地区老朽管更新工事、三木田地区配水管・給水管路舗装復旧工事、消火栓取替工事

の本城地区1件、向本城地区1件の工事が完成しています。

簡易水道事業は、七日市地区配水管移設工事（第1工区）を発注しています。

公共下水道事業は、鷹巣処理区で面整備工事2件、舗装復旧工事2件が完成しています。

業務委託は、下水道施設全体の管理を最適化することを目的とした終末処理場・管路施設ストックマネジメント実施方針策定業務委託2件を発注しています。

## 消防本部関係

## ■常備消防

9月から11月15日までの火災及び救急出動件数は次のとおりです。

火災出動件数3件。救急出動件数は212件で、種別では急病143件、一般負傷28件です。転院搬送20件のうち三次医療機関への搬送は10件です。ドクターヘリ要請は7件で、うち救急現場からの要請は1件です。また、救助出動件数は、交通事故9件、山岳捜索1件となっております。

応急手当講習会を、救急医療週間を含む9月から10月にかけて10回開催し、市民383人に応急手当法を指導しました。また、9月11日に、一日救急隊長に委嘱した北秋田市民病院看護師の伊勢綾佳さんが応急手

当法習得の街頭活動を行いました。

消火救難総合演習を、10月20日に大館能代空港で実施し、空港消火救難隊、警察、県北地区医師会、DMAT、県北地区の消防本部が参加し、航空機事故の発生に備えました。

危機管理対応の向上を目的とした「防災講演会」が、11月8日に行われ、「異常気象により発生する災害への対応」と題して秋田気象台防災気象官の和田幸一郎さんが講演し、市民や関係者など約160人が参加しました。

## ■非常備消防

秋の火災予防運動が、11月4日から始まり、ポンプ操作や他隊との連携を図りながら火災想定訓練を実施しました。

消防ポンプ機能の理解と消火技術の向上を目的に開催された研修会には、46人の団員が参加しています。火災予防のチラシを全戸配布し、消防車両巡回による火災予防広報を行っています。

## 教育委員会関係

## ■総務課

国立市教育委員会から教育長及び教育委員2人と事務局職員2人が、10月11日から12日にかけて来訪し、前田小学校、森吉中学校、合川学童研修センターを視察しました。

第2回総合教育会議を、11月29日に開催し、事業の実施状況と来年度の重点施策について、意見交換を行いました。

小・中学校の整備は、合川中学校体育館床張替え工事及び鷹巣小学校プール補修工事等の工事が完成しています。

北秋田市理科・社会科発表会が、10月20日に行われ、多くの小学生が研究の成果を発表しました。

県中学校総合体育大会駅伝競走大会で鷹巣中学校女子が優勝（6連覇）し、全国大会でも7位入賞という素晴らしい成績を収めました。また、県中学校秋季大会では、森吉中学校男子ソフトテニス部が団体戦・個人戦ともに優勝。さらに、軟式野球大会では森吉中学校が優勝しました。

県教育委員会主催の海外交流促進事業により、10月23日から25日にかけてタイ王国教育関係者7人が来訪し、鷹巣南中学校、合川小学校、鷹巣小学校の授業を参観しました。

Gちゃんサミットパート7が、10月19日に坊沢公民館で開催され、100人が参加しました。

第13回北秋田市文化祭が、10月27日から29日まで文化会館と市民ふれあいプラザで開催され、演示に48団

体が出演、展示に1134点の作品が出展し、日頃の成果を披露しました。

第13回浜辺の歌音楽祭が、11月3日に文化会館で開催され、市内の小・中学校、コーラスグループなど19団体が出演し合唱を披露しました。また、ピアノの斎藤洋さんが浜辺の歌変奏曲などの記念演奏を行いました。

第13回北秋田市スポーツレクリエーション大会が、9月9日のソフトボール競技を皮切りに、11月25日まで16団体16競技が行われ、各競技とも熱戦が繰り広げられました。

第28回100キロチャレンジマラソン大会が、9月23日に開催され、全国から1447人のランナーが参加しました。



▲成田為三の名曲や趣向を凝らした合唱曲を発表した浜辺の歌音楽祭

## ■スポーツ振興課

第13回北秋田市スポーツレクリエーション大会が、9月9日のソフトボール競技を皮切りに、11月25日まで16団体16競技が行われ、各競技とも熱戦が繰り広げられました。

第28回100キロチャレンジマラソン大会が、9月23日に開催され、全国から1447人のランナーが参加しました。